

- 問1 18世紀のフランスにおいて、著書『社会契約論』の中で、国の政治は国民の意思に基づいて行われるべきであるという「国民主権」の考えを説き、のちのフランス革命の精神的な支柱となった思想家は誰ですか。 (2023年 大阪公立入試 類似)
1. ルソー
 2. ロック
 3. モンテスキュー
 4. ホッブズ
- 問2 日本、イギリス、スウェーデンにおける1970年から2010年にかけての年齢別人口割合の推移を比較した際、日本の高齢化の特徴として最も適切な記述はどれか。 (2016年 北海道公立入試 類似)
1. 1970年時点ですでにこれら欧米諸国よりも高齢者の割合が高く、2010年にかけてさらに差が広がっている。
 2. 1970年時点ではこれら欧米諸国より低かったが、その後急速に上昇し、2010年には他国を上回る水準となった。
 3. 他の2国と同様に上昇傾向にあるが、その進行スピードは欧米諸国に比べて極めて緩やかである。
 4. 少子化の影響で子供の数は減っているものの、高齢者の割合自体は1970年からほぼ横ばいで推移している。
- 問3 社会生活において、対立を解消して合意をつくるための判断基準として「効率」とともに重視される考え方があります。手続きや機会、結果が不当なものになっていないか、あるいは個人の意見を尊重し、最大限配慮しているかどうかを問う考え方を何といいますか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. 効率
 2. 公正
 3. 多数決の原理
 4. 公共の福祉
- 問4 高度経済成長期の日本において発生した「四大公害病」の一つである水俣病について、その直接的な原因となった物質と公害の種類のみを組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2022年 愛知公立入試 類似)
1. 有機水銀による水質汚濁
 2. 二酸化硫黄による大気汚染
 3. カドミウムによる水質汚濁
 4. 窒素酸化物による大気汚染
- 問5 1980年代末の好景気から1990年代の景気後退へ転換した時期の日本経済について、株価や地価の動きとその後の影響を説明した文として正しいものはどれですか。 (2021年 岐阜公立入試 類似)
1. 異常に高騰していた株価と地価が1990年代初頭に急落し、銀行などが抱えた不良債権が深刻な景気後退を招いた。
 2. 1990年代に入ると、地価の下落に反して株価が上昇を続けたため、内需が拡大して高度経済成長が再開した。
 3. 1990年代初頭に株価が暴落したが、政府の財政再建が成功したことで、年少人口の割合が再び増加に転じた。
 4. 石油価格の急騰をきっかけに地価が下落し、それによって生産年齢人口が都市部から地方へ流出した。
- 問6 現代社会の特色をまとめたレポートにおいて、インターネットを通じた買い物やオンライン会議の普及といった生活の変化や、SNSでのプライバシー保護、不確かな情報の拡散といった課題が挙げられています。このような、情報の価値が高まり、社会の中で情報が果たす役割が大きくなっている傾向を何といいますか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
1. 情報化
 2. グローバル化
 3. 少子高齢化
 4. 大衆社会化
- 問7 社会的な課題を解決するための合意形成において重視される「効率」と「公正」という考え方のうち、「公正」の視点に合致する説明はどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 手続きが適正に進められ、特定の人に不当な負担をかけたり、不利益を与えたりしていないかという視点
 2. 限られた時間や予算の中で、無駄なコストを省きながら最大限の成果を得られているかという視点
 3. 社会全体の利益を優先し、少数の意見よりも多数決の結果を迅速に実行できているかという視点
 4. 最新の技術を導入することで、これまでにないスピードで目的を達成できているかという視点
- 問8 情報化が急速に進展するなか、現代を生きる市民には「情報リテラシー」を身につけることが強く求められています。その背景にある、インターネット社会特有の課題として最も適切なものはどれですか。 (2022年 兵庫公立入試 類似)
1. 誰もが手軽に情報を発信できるようになった反面、虚偽の情報の拡散やプライバシーの侵害などが起こりやすくなっていること
 2. 身体的な障害や高齢であることを理由に、公共施設の利用や社会参加が制限されてしまう物理的な障壁が残っていること
 3. 開発途上国において自立を目指す人々が、銀行などの金融機関から融資を受けることが困難な状況にあること
 4. 新しい事業を立ち上げる際に、特定の金融機関からではなく不特定多数の個人から小口の資金を集める仕組みが未整備であること
- 問9 車椅子をデザインした国際シンボルマークなどのピクトグラムが、駅や公共施設などで広く活用されている主な目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 鳥取公立入試 類似)
1. 言語や年齢を問わず、その施設がバリアフリーに対応していることを即座に理解してもらうため。
 2. 特定の製品が環境に配慮したリサイクル素材で作られていることを証明するため。
 3. 日本の工業規格に適合していることを示し、製品の品質を世界的に保証するため。
 4. 施設を利用する際に、障害者手帳の提示が不要であることを周知するため。
- 問10 現代社会で見られる「グローバル化」の背景と、その影響についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 交通手段や通信技術の飛躍的な進歩により、人や物、お金、情報が国境を越えて容易に移動できるようになり、各国の相互依存関係が深まること。
 2. 高齢者や障がいのある人が社会生活を送る上で障壁となるものを取り除き、誰もが同じように活動できる環境を整備すること。
 3. 製品の設計段階から、年齢、性別、国籍、障がいの有無にかかわらず、できるだけ多くの人が利用可能であるように工夫すること。
 4. 医療や福祉の現場において、専門家が適切な情報提供を行い、本人が十分な説明を受けた上で納得して同意すること。
- 問11 現代の民主政治において、多数決を行う際に「少数意見の尊重」が強く求められる理由として、最も適切な説明はどれか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 多数派の意見は常に誤っており、少数の意見こそが常に正しいから
 2. 効率的に結論を出すことで、政治にかかる費用を節約するため
 3. 多数派の数に任せて、少数派の自由や権利が不当に侵害されるのを防ぐため
 4. 国民全員の意見が完全に一致しなければ、法律を制定してはならないから
- 問12 社会的な課題を解決し、人々の間で合意をつくる際、重要となる「効率」と「公正」という二つの視点について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 兵庫公立入試 類似)
1. 効率は無駄を省いて成果を最大にすることを旨とし、公正は立場を尊重して不当な扱いをなくすことを目指す。
 2. 効率は全員が納得するまで時間をかけることを旨とし、公正は多数決の結果に従うことを目指す。
 3. 効率は特定の人に利益を集中させることを旨とし、公正は手続きの速さを最優先することを目指す。
 4. 効率は伝統的なルールを守ることを旨とし、公正は新しい技術を積極的に導入することを目指す。

答え合わせ・解説

| | | |
|-----|--|---|
| 問1 | 答え 1 ルソー | 当時の絶対王政を批判し、国家は人民の合意（契約）によって成立するという啓蒙思想を広めた人物です。彼の唱えた国民主権の理念は、市民が自由と平等を求めて立ち上がったフランス革命において、革命を推し進める理論的根拠となりました。イギリスの思想家であるロックとしばしば比較されますが、『社会契約論』の著者はこの人物です。 |
| 問2 | 答え 2 1970年時点ではこれら欧米諸国より低かったが、その後急速に上昇し、2010年には他国を上回る水準となった。 | 日本の高齢化率（65歳以上の割合）は、1970年には7.0%であり、当時のイギリスやスウェーデン（10%台前半）よりも低かった。しかし、その後世界に例を見ないスピードで上昇し、2010年には23.0%に達してこれらの国々を大きく上回っている。誤答の選択肢にあるように「常に高かった」わけではない点が重要である。 |
| 問3 | 答え 2 公正 | 対立から合意を目指すプロセスにおいて、単に時間や労力、費用を無駄にしないという「効率」の視点だけでは、少数の意見が切り捨てられる恐れがあります。そこで、手続きが平等であるか、不当な不利益を被る人がいないか、個人の意見を尊重しているかといった「公正」の視点が不可欠となります。これら二つの基準をバランスよく考慮することで、誰もが納得できる質の高い合意形成が可能になります。 |
| 問4 | 答え 1 有機水銀による水質汚濁 | 水俣病は、化学工場の排水に含まれていた有機水銀が海や川を汚染する水質汚濁によって引き起こされました。この有害物質が蓄積された魚介類を人間が摂取することで、中枢神経系に深刻な被害を及ぼしました。他の選択肢にある二酸化硫黄は四日市ぜんそく、カドミウムはイタイイタイ病の原因物質です。 |
| 問5 | 答え 1 異常に高騰していた株価と地価が1990年代初頭に急落し、銀行などが抱えた不良債権が深刻な景気後退を招いた。 | バブル経済の時期には、不動産や株式への過剰な融資が行われましたが、1990年代の価格暴落により、借金の担保としての価値を失った資産が「不良債権」となりました。これが金融機関の経営を圧迫し、日本経済が「失われた20年」と呼ばれる長期停滞に陥る原因の一つとなりました。 |
| 問6 | 答え 1 情報化 | コンピュータや通信技術の発達により、情報の収集・伝達・処理が容易になったことで、私たちの生活習慣や経済活動は大きく変化しました。利便性が高まる一方で、個人情報の流出やデマの拡散といった新たな問題への対策も重要になっています。 |
| 問7 | 答え 1 手続きが適正に進められ、特定の人に不当な負担をかけたり、不利益を与えたりしていないかという視点 | 「公正」とは、物事を決める際の手続きが正しく行われているか、また、特定の人だけが犠牲になったり不当な扱いを受けたりしていないかという観点から判断する考え方です。これに対し、時間やお金を無駄にせず目的を達成しようとする考え方は「効率」と呼ばれます。 |
| 問8 | 答え 1 誰もが手軽に情報を発信できるようになった反面、虚偽の情報の拡散やプライバシーの侵害などが起こりやすくなっていること | 情報通信技術の発達によって情報の発信者が必ずしも専門家や公的機関とは限らなくなり、誤った情報の拡散（フェイクニュース）や、個人の名誉毀損、著作権侵害といった問題が頻発しています。こうしたリスクを回避し、情報の正確性を自ら判断して活用するために情報リテラシーが必要とされています。他の選択肢は、共生社会の実現や経済的支援に関する別の概念を説明したものです。 |
| 問9 | 答え 1 言語や年齢を問わず、その施設がバリアフリーに対応していることを即座に理解してもらうため。 | ピクトグラムは、文字による説明がなくても視覚的に情報を伝えることができる情報デザインです。障害のある人や高齢者など、すべての人が社会生活に参加する上での障壁を取り除く「バリアフリー」の考え方に基づき、誰もが安心して施設を利用できる環境を整えることを目的としています。 |
| 問10 | 答え 1 交通手段や通信技術の飛躍的な進歩により、人や物、お金、情報が国境を越えて容易に移動できるようになり、各国の相互依存関係が深まること。 | インターネットの普及による情報の即時性や、航空輸送の発達による物流の迅速化が、国境の壁を低くしました。その結果、ある国での経済変動や環境問題が瞬時に世界全体へ波及するなど、世界の一体化（グローバル化）が進展し、一国だけでは解決できない課題も増加しています。 |
| 問1 | 答え 3 1 多数派の数に任せて、少数派の自由や権利が不当に侵害されるのを防ぐため | 多数決は便利な仕組みですが、数の力だけで押し切ってしまうと、少数派の人々の基本的な人権や利益が無視される「多数者の専制」を招く恐れがあります。そのため、民主主義を正しく機能させるには、少数派の立場を考慮し、丁寧な議論を尽くすプロセスが重要視されます。 |
| 問1 | 答え 1 2 効率は無駄を省いて成果を最大にすることを目指し、公正は立場を尊重して不当な扱いをなくすことを目指す。 | 社会生活における対立を解決する際、限られた時間や資源を有効に使い、社会全体として大きな利益を得ようとする考え方が「効率」です。一方で、決定に至るまでの手続きが適正であるか、あるいは特定の人に不利益が押し付けられていないかといった、偏りのない配慮を行う考え方が「公正」です。民主主義社会では、この両方の視点から検討を行うことで、関係者の納得感（合意）を得ることが求められます。 |